



長後まちだより

まちの輪・ひとの和・みどりの環

長後まちだより24号

発行日/2024年3月31日

発行/長後地区

郷土づくり推進会議

責任者/井上 毅

事務局/長後市民センター

電話/0466-44-1622

FAX/0466-46-7034

長後地区全体集会を開催しました!!



「語ろう、長後の未来を!」をテーマに、令和6年1月27日(土)に、長後市民センターで、「令和5年度長後地区全体集会」を開催いたしました。

当日は地域の皆様を中心にご参加をいただきました。ありがとうございました。一部抜粋してご紹介します。

第一部 長後地域活性化事業について

◎地域人材発掘・育成部会

地域の担い手の発掘と育成に、人材と地域で活動されている団体(ボランティア)をつなげていけるような様々な形で取り組んでいます。

令和5年度は、8月5日に「第2回長後ボランティアまつり」を開催し、約10のボランティア活動団体の紹介ブースを設けました。来場者の方には、スタンプラリーを楽しみながら各ブースを回っていただくなど、子どもが楽しめる催しを用意することで、若い世代にもボランティア活動について、知っていただく機会となりました。

3月に機関紙「つなぐ」第5号を発行しました。

◎観光・歴史資源開拓部会

長後地区の活性化を観光面や歴史資源の開拓から行っています。

歴史散策の会と協力し、長後の名所・旧跡に歴史解説板を設置しています。平成29年から昨年まで23か所に歴史解説板を設置しました。今年度の新たな設

置は2か所です。

令和5年度は、8月19日に「長後歴史講演会」、9月30日に「長後歴史ウォーキング」を開催し、いずれも大変好評で、来年度も開催予定です。

◎健康づくり普及事業

地域に根差した健康づくりを普及させるために、地域の専門機関と連携して実施しています。

令和5年度は、10月にこぶし荘、11月に長後市民センターでそれぞれ2回、「下肢を中心とした体力測定と運動の実践」というテーマで開催しました。



◎長後すくすく応援事業 長後子育てメッセ

子育て世代の親子の仲間づくりと子育てに役立つ情報の提供など、地域で子育てを支援する事業です。

令和5年度は、6月と11月に開催し、コロナ禍を経て、少しずつ賑わいを取り戻しています。



◎花いっぱい運動推進事業

長後の街を花でいっぱいにし、きれいで明るい街づくりを進めています。定期的に花の広場、長後駅東口、市民センター北側広場の花の管理や小中学校への花の苗の配布などに取り組んでいます。

令和5年度は、5月に第15回花フェスタを開催しました。

つながろう長後

ボランティアに参加しませんか?

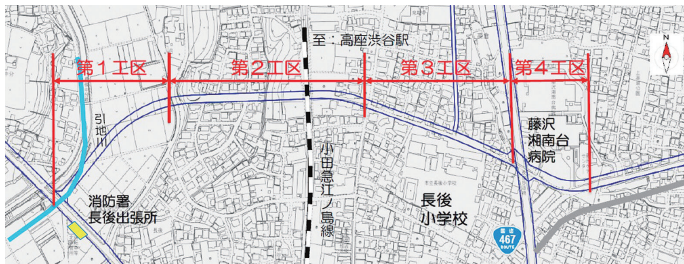
つながる
FUJISAWA 2020
VOLUNTEER COMMUNICATION



第二部 藤沢市及び県からの取組状況報告

(1) 高倉下長後線の取組状況について

(都市整備課 長後地区整備事務所)



- 藤沢北消防署長後出張所と引地川の間、長後座間線との接続部を起点、藤沢湘南台病院前のバス停付近まで延長1,040mの区間を整備する計画。
- 伊勢山住宅からトンネルで通過、小田急江ノ島線の下で交差、登り坂のスロープで長後商店街の道路に接続、長後小学校北側の現道を拡幅する形で国道467号と交差、藤沢湘南台病院前のバス停付近で現道に摺り付く。
- 今年度、用地測量で取得面積を確定し、来年度以降、地質調査を行い、その結果で農地等の軟弱地盤の改良や道路構造物の設計を行っていくとともに、並行して用地取得を進めて、令和9年度には農地部分の工事に着手していきたい。

Q 渋滞が深刻な課題となっている第4工区から工事を開始できないのか？

A 第1工区で新しく作る道路を、第2工区の工事で発生する大量の土砂を搬出する経路に充てるため、第1工区から着手する必要がある。

(2) 長後725号線の歩道整備の取組状況について

(都市整備課 長後地区整備事務所)



- 長後市民センター西側の交差点から長後駅入口交差点までの約380mの区間について、道路北側に歩道を整備する計画。
- 令和5年度は、昨年度に歩道整備工事を実施した35mの区間について、確定測量を7月から9月に掛けて実施。次期整備区間の支障物件調査、優先整備区間内の支障物件調査について令和4年度に実施し、現在、補償額の算定の精査を進めているほか、一部の土地については用地取得や移転補償に一定の合意が得られ、令和6年度中の契約に向けて準備を進めている。

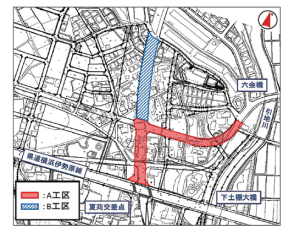
(3) 石川下土棚線の取組状況について

(北部区画整理事務所)

- 残りの整備区間は、夏刈交差点から北側の約0.24キロメートル。埋蔵文化財の包蔵地となっており、埋蔵文化財の発掘調査を行いながら、道路の整備に

取り組んでいる。

- 埋蔵文化財発掘調査では、100程度の住居跡が発見され、住居の数では市内で2番目程度の集落跡。今年度の調査では、めずらしいナイフ型石器が出土した。住居跡や復元された土器なども記録として保存される。
- A工区(赤部分)は令和7年度の開通を目指し、その後、B工区の開通に引き続き取り組む。



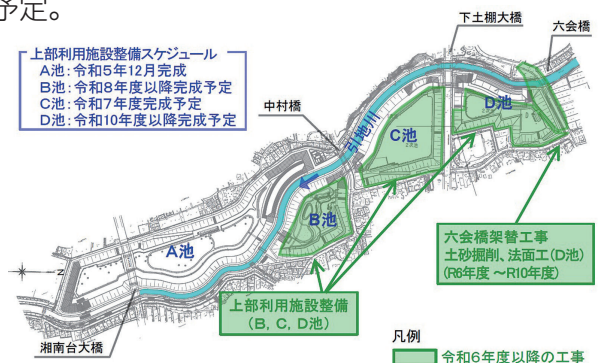
Q この工事によって、大量の屋敷林が伐採された。大きなケヤキを残すため、公園を作れないか？

A 屋敷林は民地の樹木。大きな樹木は、移植が難しいため、伐採されることが多い。公園は整備する計画である。

(4) 下土棚遊水地工事の取組状況について

(県藤沢土木事務所河川砂防第一課)

- 下土棚遊水地は、下流側からA～Dの4つの池で構成されており、総面積14ha、総貯留量46万m³。令和2年9月には、B～D池の堤防が完成し、すべての池で水を貯められるようになった。
- A池は1月から公園として供用開始、B池は生物の生育空間としてビオトープ、C池は多目的スポーツ広場、D池は活動広場などに整備する計画。
- B～D池については引き続き上部利用施設の工事を進める。またD池については、遊水地の敷地を一部活用し、六会橋の架替工事を令和10年頃まで行う予定。



(5) 都市マスタープラン改定について (都市計画課)

- 20年先を見据えて都市作りを進める上での方向性を示し、都市計画を定めるにあたっての指針としての役割。
- 少子超高齢社会の課題や、激甚化・頻発化する自然災害への対応などを踏まえて、令和7年度末の改定を目指している。
- 地区別構想に関して、郷土づくり推進会議との意見交換やパブリックコメントなどを実施する。

今回の全体集会の議事録や、質疑応答、寄せられたご意見・ご要望については、郷土づくり推進会議の全体集会のホームページをご覧ください。

●議事録は、長後市民センター地域づくり担当窓口(平日8時30分～17時)でも閲覧できます。

